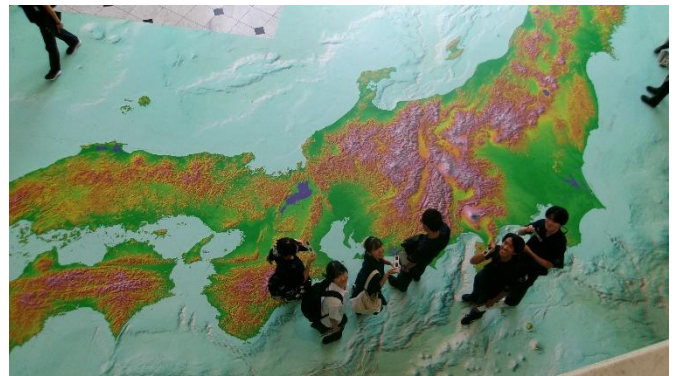


研究施設・企業訪問研修 (つくば研修・2年生)





● 期日

令和8年8月24日(月)～26日(水)

● 場所

【バス1】

食と農の科学館、筑波宇宙センターJAXA、地質標本館、AIST-Cube、JICA 筑波、国立公文書館つくば分館、地図と測量の科学館、サイバーダイナミクススタジオ

【バス2】

防災科学技術研究所、筑波大学 IIIS (国際統合睡眠医科学研究機構)、筑波宇宙センターJAXA、AIST-Cube、地質標本館、物質・材料研究機構、つくば実験植物園、高エネルギー加速器研究機構

● 参加者【60名】

岡崎高校生徒56名(文型・理型合同)、職員4名

● 内容

茨城県つくば市にあるさまざまな分野の研究施設や企業を訪問し、施設見学や第一線で活躍する研究者との交流を通して、最先端の科学技術にふれました。

8月24日(月)には、国立研究開発法人産業技術総合研究所の二橋亮 先生による、「トンボの不思議を科学する ～体色変化と紫外線反射の不思議～」と題した夜間講義を受講しました。また、8月25日(火)には、研修を通して学んだことを生かし、さまざまな視点から社会問題の解決策を考える「分野融合プログラム」も実施しました。

なお、筑波大学 IIIS (国際統合睡眠医科学研究機構)での研修は、同機構に所属する補永恭穂様(岡高サポーターズ)のご支援により実現しました。